

「第一回生徒による授業評価」アンケート分析・結果について

標記の結果がまとまりましたのでご報告いたします。このアンケートは生徒自らを振り返る部分と、授業を評価する部分とから成り立っています。保護者の皆様におかれましても、このアンケートを一つの材料として授業のみならず学校生活全般についてお子様と話す機会を設けていただき、率直なご意見・ご感想をお寄せいただければと存じます。なお、今回の結果は学校ホームページ(<http://www.ikutahigashi-h.pen-kanagawa.ed.jp>)にも掲載しております。

「生徒による授業評価」アンケート分析結果と今後の対応

国語科	3学年の「生徒同士で話し合う、発表する機会がある」・「練習・課題に取り組む」の項目において、かなりの改善が見られた。そのほかの項目も概ね良好な結果である。一方、「だいたいあてはまる」に比べると「とてもよくあてはまる」の比率は低く、それぞれの科目で「とてもよくあてはまる」の比率を増やすよう努力していく必要があると考える。生徒の意欲をさらに喚起するために、「教材を精選する」、「補助的な学習プリントを作成する」、「発問を工夫する」を継続していく。また、問題演習後のお互いの答えを共有するなど、グループワークばかりにとらわれない柔軟な言語活動も積極的に取り入れていく必要がある。また、「まったく理解できていない」という声が多い科目については、基礎的な文法事項等の講習を行うなどして補う。
地歴 公民科	9割近くの生徒が授業に対して意欲的に取り組み、自ら理解しようと努めていることが読み取れる。しかし、「授業中に、生徒同士で話し合う機会や意見を発表する機会がある。」という項目については、不満足だと感じている生徒が多く、特に1学年にその傾向が見られる。1学年は、基礎的・基本的知識の理解に重点を置いているため講義形式の授業が多いと考えられる。生徒同士の協議・発表の機会を設定するためには基礎・基本的知識が必要であるものの、従来の知識理解の徹底をはかりつつ、協議や発表をする機会を多く取り入れていく授業展開の工夫を心がけていく。
数学科	1学年の数学Ⅰは、「生徒一人ひとりに目を配った、きめ細かい指導がなされている」に対して、「とてもよくあてはまる」または「だいたいあてはまる」と回答した生徒が94.5%であることを始めとして、「内容がだいたい理解できている」や「自ら取り組む機会がある授業である」、「分かりやすい授業である」などで他の科目よりかなり高い評価になった。これは習熟度別授業を導入した成果と考えられる。内容が豊富で、さらに積み重ねを必要とする教科の特性があるため、生徒同士で話し合い、意見発表の場をつくることはかなり厳しい面があるが、できる限りそのような場をつくり、授業への理解が十分にできていない生徒に対しては、プリントや小テストの活用などを積極的に利用することで支援を行う。
理科	生徒は、全体的に意欲を持って積極的に取り組んでいる様子である。しかし、学習内容の理解は、他教科と比較して数値が低い。授業に関して、丁寧な説明やきめ細やかな指導を心掛けている点について生徒の評価は比較的良好である。「生徒同士で話し合う機会や意見などを発表する機会」について評価が厳しいが、教科の特性上やむを得ない側面もあると考える。「生徒同士で話し合う機会や意見などを発表する機会」については、実験・観察を通して生徒の意見交換の場を増やすことで、主体的に取り組む姿勢を身に付けるような工夫が必要である。発問方法の工夫や基礎問題の演習を積み重ねることで、生徒個々の学習状況を把握し、きめ細やかな教科指導を行うことを心掛ける。
保健 体育科	授業への取り組みにおいて、1学年で87.8%、2、3学年で90%以上の生徒が意欲的に取り組んでいると回答しており、体育授業への積極的な参加がうかがえる。また、授業の内容に関する項目でも、ほとんどの項目が90%以上を示していた。しかし、「授業中、生徒同士で話し合う機会や意見などを発表する機会がある」という項目では、あてはまらないと回答した生徒が23.2%いた。保健では、1年生で86.6%、2年生で92.6%の生徒が意欲的に取り組んでいると回答していた。授業の内容に関する項目では全ての項目が90%以上であてはまると回答している。グループ学習などを積極的に取り入れ、生徒同士で考える機会を増やしていく。
芸術科	美術も音楽も、生徒はおおむね意欲的に取り組み、満足度も高いと思われる。しかし、「自ら取り組む機会がある授業」の項目が当てはまるが多いのに対し、「生徒同士の話し合う機会がある」が少ないと感じていると分析する。今後もさらに生徒の積極的に取り組む姿勢を大事にしつつ、生徒が理解しやすい課題設定や内容説明を考慮していく。また基礎基本を大事にしていることや個々の活動の充実を図ったことから生徒同士の話し合う機会が少ないと感じていると思われるので、お互いの作品を鑑賞するなど、今後工夫を重ねていく。
外国語科	「A 授業への取組」の2項目では、約9割の生徒が授業に意欲的に取り組み、また自発的に学ぼうとする姿勢が読み取れる。また、「B 授業の内容等」については、概ね9割以上の生徒がいずれの項目に対しても「とてもよくあてはまる」「だいたいあてはまる」の回答をしている。各教科担当の授業展開や工夫が生徒に受け入れられているようである。今後も生徒の実態を把握しつつ、外国語科で提唱されている4技能のバランスのよい指導を追究し続けていく必要がある。昨年度同様に、ペアワーク、グループワーク等の作業の中で生徒が主体的に学べるような授業を実践する。また、補習・追試等のきめ細かい指導を行う。
家庭科	概ね良好な回答であった。しかし、「授業に意欲的に取り組んでいる」の項目で1割が「2 あまり当てはまらない」と回答している。この数字は「授業の内容が理解できる」「生徒の理解度にあわせて授業が進められている」の回答「2 あまり当てはまらない」と同じであり、生徒の取り組みと理解度が関係していることが分かる。授業に対する意欲が内容の理解を促すと考え、いかに生徒の意欲を引き出すかを今後の問題とし、授業展開の工夫や、年間計画の改善を考えていく。
情報科	授業への取り組みでは、1、2問とも「とてもよくあてはまる」の回答の割合が、他教科との比較で高く、生徒のモチベーションを維持できていることが分かる。授業の内容等でも、「とてもよくあてはまる」の回答の割合が、他教科との比較で高くなっている。特にきめ細かい指導と、話し合う機会の項目の回答は高くなっている。教科内では「理解度に合わせて、授業が進められている」の項目が低くなっており、進度には気を使う必要があることが分かる。引き続き、モチベーションを引き出せる教材を用意できるようにし、生徒の理解度をモニターできるように、チームティーチングを活用し、生徒の様子やつぶやきに気をつけ、できるだけ柔軟に対応できるようにする。また、発表や、グループ討議などの言語活動に取り組む時間を、引き続き多くしていく。

アンケート集計は裏面にあります

2016年度 第1回 「生徒授業アンケート」集計結果

4: とてもよくあてはまる 3: だいたいあてはまる 2: あまりあてはまらない 1: まったくあてはまらない

	質問項目	回答	国語科	地歴 公民科	数学科	理科	外国語 科	保健・ 体育科	芸術科	家庭科	情報科
A 授業への取組	授業に意欲を持って取り組んでいる。	4	30.0%	30.3%	35.5%	23.1%	32.7%	33.5%	36.1%	27.0%	37.3%
		3	61.7%	56.2%	54.0%	61.6%	54.9%	56.4%	50.8%	60.2%	55.5%
		2	7.4%	11.1%	8.3%	12.4%	9.9%	8.8%	11.3%	10.4%	6.1%
		1	1.0%	2.5%	2.2%	2.9%	2.5%	1.3%	1.9%	2.3%	1.0%
	私は授業で分からないところがあったら、先生や友達に聞いたり、自分でしらべたりするなどして分からうとする努力をしている。	4	33.8%	36.9%	33.1%	26.0%	34.4%	41.0%	40.2%	32.2%	40.9%
		3	59.3%	54.4%	58.5%	62.8%	55.8%	54.0%	53.6%	61.5%	55.0%
		2	6.1%	7.4%	7.5%	9.2%	8.7%	4.6%	5.3%	5.1%	3.8%
		1	0.8%	1.3%	0.8%	2.1%	1.1%	0.4%	0.9%	1.2%	0.3%
B 授業の内容等	教材が工夫されるなどして、取り組みやすい授業である。	4	29.1%	32.8%	25.0%	21.5%	33.5%	34.7%	28.9%	29.4%	38.1%
		3	63.3%	53.7%	62.0%	62.6%	56.8%	58.3%	56.2%	62.6%	57.0%
		2	6.9%	11.8%	11.8%	13.5%	8.7%	6.5%	12.0%	7.5%	4.9%
		1	0.8%	1.7%	1.3%	2.4%	1.0%	0.5%	2.8%	0.6%	0.0%
	私は、授業で学習した内容がだいたい理解できている。	4	24.1%	28.7%	24.6%	16.3%	27.4%	36.0%	29.9%	25.4%	32.3%
		3	61.6%	56.2%	59.1%	59.7%	56.6%	58.6%	54.9%	62.8%	61.0%
		2	13.1%	13.1%	14.1%	19.7%	13.6%	4.9%	13.7%	10.7%	6.4%
		1	1.1%	2.0%	2.3%	4.3%	2.4%	0.4%	1.5%	1.0%	0.3%
	生徒の理解度に合わせて、授業が進められている。	4	27.0%	29.8%	25.2%	16.2%	31.0%	34.9%	29.5%	26.8%	30.4%
		3	63.1%	54.5%	58.7%	61.2%	57.8%	57.4%	50.8%	62.0%	59.8%
		2	9.3%	12.9%	13.9%	18.8%	10.1%	7.4%	16.0%	10.5%	9.2%
		1	0.6%	2.8%	2.2%	3.8%	1.1%	0.3%	3.8%	0.7%	0.5%
	授業中、生徒同士で話し合う機会や意見などを発表する機会がある。	4	33.4%	25.2%	18.9%	13.8%	36.9%	38.0%	27.1%	34.7%	44.2%
		3	56.6%	47.2%	50.4%	51.1%	49.2%	50.0%	47.6%	55.1%	50.6%
		2	8.9%	19.7%	23.9%	26.3%	11.7%	9.8%	19.2%	9.4%	5.1%
		1	1.1%	7.9%	6.8%	8.9%	2.3%	2.3%	6.0%	0.7%	0.0%
	先生の話を聞くだけでなく、作業・練習・試合・課題を解くなど自ら取り組む機会がある授業である。	4	32.7%	37.0%	30.9%	21.6%	37.9%	38.2%	30.3%	34.6%	38.9%
		3	59.9%	49.9%	58.4%	61.1%	53.3%	57.5%	54.2%	58.8%	55.5%
		2	6.4%	10.4%	9.2%	14.2%	7.8%	3.8%	10.9%	5.9%	5.4%
		1	1.0%	2.7%	1.5%	3.1%	1.0%	0.4%	4.5%	0.7%	0.3%
説明の仕方がていねいで、分かりやすい授業である。	4	26.8%	25.8%	22.4%	16.1%	29.1%	31.8%	32.6%	24.2%	28.9%	
	3	62.1%	53.9%	59.7%	58.9%	57.4%	60.3%	50.7%	62.4%	58.8%	
	2	10.3%	16.5%	15.0%	21.0%	12.3%	7.1%	12.4%	12.2%	11.3%	
	1	0.8%	3.8%	2.8%	3.9%	1.1%	0.8%	4.3%	1.2%	1.0%	
生徒一人ひとりに目を配った、きめ細かい指導がなされている。	4	33.2%	30.0%	39.6%	22.4%	41.9%	45.2%	42.9%	33.1%	49.9%	
	3	60.5%	53.3%	54.5%	60.2%	52.1%	50.6%	48.7%	58.8%	47.3%	
	2	5.8%	12.7%	5.1%	14.0%	5.2%	4.0%	7.7%	7.8%	2.8%	
	1	0.5%	4.0%	0.8%	3.4%	0.8%	0.2%	0.8%	0.3%	0.0%	